

令和5年度 農作物病虫害発生予察6月月報

令和5年(2023年)7月3日
山口県病虫害防除所
山口県農林総合技術センター

I 気象概況

アメダス山口県山口地点

月・半旬	気 温 (°C)								
	平均			最高			最低		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
6.1	20.6	21.2	△ 0.6	25.4	26.8	△ 1.4	15.5	16.1	△ 0.6
6.2	20.3	21.8	△ 1.5	25.2	27.3	△ 2.1	17.0	17.1	△ 0.1
6.3	22.9	22.3	0.6		27.7	△ 27.7	19.7	17.9	1.8
6.4	24.1	22.8	1.3	30.9	27.9	3.0	18.2	18.8	△ 0.6
6.5	23.5	23.3	0.2	28.0	28.1	△ 0.1	20.3	19.6	0.7
6.6	24.9	24.0	0.9	27.8	28.5	△ 0.7	22.6	20.5	2.1
平均・計	22.7	22.6	0.2	27.5	27.7	△ 4.8	18.9	18.3	0.6
月・半旬	降水量(mm)			日照時間(h)					
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
	6.1	34.0	25.0	9.0	22.8	30.0	△ 7.2		
6.2	30.0	29.1	0.9	19.0	27.7	△ 8.7			
6.3	30.0	37.4	△ 7.4	13.7	25.5	△ 11.8			
6.4	0.0	52.4	△ 52.4	46.5	22.8	23.7			
6.5	54.5	67.8	△ 13.3	16.8	19.2	△ 2.4			
6.6	308.0	79.2	228.8	2.8	16.8	△ 14.0			
平均・計	456.5	290.9	165.6	121.6	142.0	△ 20.4			

II 作物の生育状況

- (1) イネ : 用水不足もなく、移植は概ね順調に進んでいる。草丈・茎数は概ね平年並であり、生育も順調である。
- (2) カンキツ : 温州みかんは、表年で着果量が多く、一次生理落下も多い。
- (3) ナシ : 果実肥大は、概ね平年よりやや大きく推移している。

Ⅲ 病害虫の発生状況

1 普通作物

2023年6月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)	
イネ いもち病 (葉いもち) 中旬調査ほ場数:70 下旬調査ほ場数:83	6月20日に長門市油谷の本田で初発生を確認し、初発生時期(平成6月26日)は平年に比べ早かった。 中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成0.4%)、発病株率0%(平成0.1%)、発病度0(平成0.0)、1000株調査の発生ほ場率0%(平成0.4%)、発病株率0%(平成0.1%)で平成並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率2.5%(平成0.4%)、発病株率0.2%(平成0.0%)、発病度0.0(平成0.0)、1000株調査の発生ほ場率0%(平成0.0%)、発病株率0%(平成0.0%)で平年に比べ多かった。	県内全域	少	443
ばか苗病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成0.0%)、発病株率0%(平成0.0%)で平成並みであった。 下関市の巡回調査ほ場において、番外で発生が認められた。	県内全域	少	1
ごま葉枯病	山陽小野田市の調査ほ場で発生が認められた。	県内全域	少	1
縞葉枯病 萎縮病	下旬の巡回調査では、発生は認められず平成並みであった。	—	—	—
ツマグロヨコバイ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率4.3%(平成3.1%)、10株当たり虫数0.0頭(平成0.0頭)で平成並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率6.3%(平成7.8%)、10株当たり虫数0.2頭(平成0.2頭)で平成並みであった。	県内全域	少	1,122
ヒメトビウンカ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率1.4%(平成4.2%)、10株当たり虫数0.0頭(平成0.1頭)で平年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率8.8%(平成6.6%)、10株当たり虫数0.1頭(平成0.3頭)で平成並みであった。 下旬の20回すくい取り調査では、発生ほ場率35.1%(平成21.2%)、1ほ場当たり虫数0.6頭(平成0.4頭)で平成並みであった。	県内全域	少	1,570

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イネ セジロウンカ	6月11日に防府市で初確認し、初確認時期（平成26年6月3日）は平成に比べやや遅かった。 5月28日～6月27日の予察灯（県内3か所）の誘殺数は1頭（平成42.7頭）で平成並みであった。 中旬の巡回調査では、発生ほ場率1.4%（平成2.1%）、10株当たり虫数0.0頭（平成0.0頭）で平成並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率1.3%（平成14.6%）、10株当たり虫数0.0頭（平成0.5頭）で平成並みであった。 下旬の20回すくい取り調査では、発生ほ場率2.7%（平成18.9%）、1ほ場当たり虫数0.0頭（平成0.7頭）で平成に比べやや少なかった。	県内全域	少 224
トビイロウンカ	6月30日現在、確認されていない（平成初確認7月8日）。 5月28日～6月27日の予察灯（県内3か所）の誘殺数は0頭（平成0.1頭）で平成並みであった。 中旬及び下旬の巡回調査では、発生は認められず平成並みであった。 下旬の20回すくい取り調査では、発生ほ場率0%（平成0.0%）、1ほ場当たり虫数0頭（平成0.0頭）で平成並みであった。	—	—
コブノメイガ	6月30日現在、確認されていない（平成初確認7月3日）。 下旬の巡回調査では発生ほ場率0%（平成0.1%）、被害葉率0%（平成0.0%）で平成並みであった。	—	—
イチモンジセセリ (イネツトムシ)	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%（平成3.0%）、10株当たりつと数0（平成0.0）で平成に比べやや少なかった。	—	—
イネミズゾウムシ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率37.1%（平成22.3%）、被害度3.8（平成1.5）、10株あたり虫数0.1（平成0.1）で平成に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率36.3%（平成24.6%）、被害度2.1（平成1.3）、10株あたり虫数0.1（平成0.0）で平成に比べ多かった。	県内全域	中 449 少 5,608 計 6,057

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イネ イネゾウムシ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率12.9% (平年5.8%)、被害株率2.1% (平年1.1%) で平年に比べやや多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率16.3% (平年8.3%)、被害株率2.6% (平年0.9%) で平年に比べ多かった。	県内全域	多 224 中 449 少 2,243 計 2,916
フタオビコヤガ	中旬および下旬の巡回調査では、発生が認められず、平年並みであった。	—	—
イネカラバエ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年1.7%)、被害株率0% (平年0.2%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年1.3%)、被害株率0% (平年0.1%) で平年並みであった。	—	—
ニカメイガ	予察灯による誘殺はなく、平年並みであった。	—	—
イネドロオイムシ	中旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.2%)、被害度0 (平年0.0) で平年並みであった。	—	—
斑点米カメムシ類	5月26日～6月25日の予察灯 (県内3か所) の誘殺数は210頭 (平年170.7頭) で平年並みであった。内訳は、クモヘリカメムシ4頭 (平年4.0頭、平年並)、アカスジカスミカメ65頭 (平年127.6頭、平年並)、アカヒゲホソミドリカスミカメ138頭 (平年36.9頭、多)、ミナミアオカメムシ3頭 (平年1.1頭、やや多)、アオクサカメムシ0頭 (平年1.1頭、平年並)、イネカメムシ0頭 (平年0.2頭、平年並) であった。 柳井市、山口市の極早期栽培地域のイネ科雑草地における20回すくい取り調査では、19.6頭 (平年83.4頭) で平年に比べ少なかった。主要種は、アカスジカスミカメ16.0頭 (平年60.7頭、やや少)、ホソハリカメムシ1.6頭 (平年4.9頭、少)、シラホシカメムシ0.6頭 (平年1.6頭、平年並)、クモヘリカメムシ0頭 (平年4.2頭、やや少) であった。	—	—

2 果樹

2023年6月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)	
カンキツ (調査ほ場数:19) かいよう病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率5.3% (平年8.1%)、発病葉率0.2% (平年0.7%)、発病果率0% (平年0.0%) で平年並みであった。	県内全域	少	56
そうか病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率26.3% (平年4.6%)、発病葉率0.2% (平年0.1%)、発病果率0.6% (平年0.1%) で平年に比べ多かった。	県内全域	少	278
黒点病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年21.6%)、発病果率0% (平年1.6%) で平年に比べ少なかった。	—	—	—
灰色かび病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率15.8% (平年36.2%)、発病果率0.2% (平年1.4%) で平年に比べやや少なかった。	県内全域	少	167
ミカンハダニ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率42.1% (平年31.4%)、寄生葉率5.4% (平年4.8%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	中 少 計	111 334 445
ナシマルカイガラムシ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率5.3% (平年5.1%)、寄生果率0.5% (平年0.2%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	中	56
イセリアカイガラムシ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年6.1%) で平年並みであった。	県内全域	少	56
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率21.1% (平年5.0%)、寄生新梢率0.2% (平年0.1%) で平年に比べ多かった。優占種はユキヤナギアブラムシであった。	県内全域	少	223
ミカンサビダニ、 チャノキイロアザ ミウマ、ヤノネカ イガラムシ	下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。	—	—	—
ナシ (調査ほ場数:15) 黒斑病 (二十世紀:9)	6月27日に美祢市で初発生を確認し、初発生時期 (平年7月7日) は平年に比べ早かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率11.1% (平年19.7%)、発病葉率0% (平年0.1%)、発病新梢率0.1% (平年0.7%) で平年並みであった。	県内全域	少	9
黒星病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率26.7% (平年16.7%)、発病葉率1.2% (平年0.6%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	中 少 計	11 32 43
うどんこ病	下旬の巡回調査では、発生は認められず、平年並みであった。	—	—	—

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)	
ナシ アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率33.3% (平年26.7%)、寄生新梢率0.7% (平年4.8%)で平年に比べやや少なかった。優占種はナシアブラムシであった。	県内全域	少	54
ハダニ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率33.3% (平年4.0%)、寄生葉率6.1% (平年0.3%)で平年に比べ多かった。優占種はクワオオハダニであった。	県内全域	甚	11
			中	11
			少	32
			計	54
ニセナシサビダニ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率33.3% (平年22.7%)、寄生新梢率7.3% (平年3.3%)で平年に比べやや多かった。	県内全域	甚	11
			多	11
			少	32
			計	54
ハマキムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.7%)、寄生新梢率0% (平年0.0%)で平年並みであった。	—	—	—
シンクイムシ類	6月1日～6月30日のフェロモントラップ (萩市小川、下関市豊北)の誘殺数は30頭 (平年39.9頭)で平年並みであった。	—	—	—
チュウゴクナシキ ジラミ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率6.7% (平年3.3%)、寄生葉率0.1% (平年0.1%)で平年に比べやや多かった。	県内全域	少	11
キウイフルーツ (調査ほ場数: 3) かいよう病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率33.3% (平年33.3%)、発病葉率6.3% (平年6.9%)であった。	下関市	中	1
果樹全般 カメムシ類 (チャバネアオカ メムシ、ツヤアオカ メムシ、クサギカ メムシ)	5月26日～6月25日の予察灯 (県内3か所)における誘殺数は18頭 (平年88.9頭)で平年に比べやや少なかった。 5月26日～6月25日のフェロモントラップ (県内3か所)のチャバネアオカメムシの誘殺数は39頭 (平年397.3頭)で平年に比べ少なかった。	—	—	—

3 野菜

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)																		
野菜、花き類 アブラムシ類	防府市牟礼の黄色水盤トラップ(6月1日～30日)の誘殺数は108頭であった。	—	—																		
野菜、花き類 ハスモンヨトウ	6月1日～30日のフェロモントラップ(防府市牟礼)の誘殺数は578頭であった。 5月21日～6月20日のフェロモントラップ(県内5か所)の誘殺数は411頭(平年994頭)で平年に比べやや少なかった。 フェロモントラップでの誘殺数(頭) <table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>本年</th> <th>平年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>周南市熊毛</td> <td>122</td> <td>214</td> </tr> <tr> <td>山口市阿東</td> <td>116</td> <td>168</td> </tr> <tr> <td>萩市明木</td> <td>22</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>下関市清末</td> <td>60</td> <td>274</td> </tr> <tr> <td>柳井市伊陸</td> <td>79</td> <td>132</td> </tr> </tbody> </table> ※5月21日～6月20日の合計	地点	本年	平年	周南市熊毛	122	214	山口市阿東	116	168	萩市明木	22	60	下関市清末	60	274	柳井市伊陸	79	132	—	—
地点	本年	平年																			
周南市熊毛	122	214																			
山口市阿東	116	168																			
萩市明木	22	60																			
下関市清末	60	274																			
柳井市伊陸	79	132																			
オオタバコガ	6月1日～30日のフェロモントラップ(防府市牟礼)の誘殺数は50頭であった。	—	—																		
シロイチモジヨトウ	6月1日～30日のフェロモントラップ(防府市牟礼)の誘殺数は44頭であった。	—	—																		
トマトキバガ	6月28日にフェロモントラップ(防府市牟礼)で2頭誘殺された。周辺のトマトに被害は認められなかった。	—	—																		

お問い合わせ先
 山口県病害虫防除所
 TEL (0835)28-1211(代)
 E-mail a172011@pref.yamaguchi.lg.jp